



Gate Town News
http://www.nakamegurogt.jp

発行
全体管理組合
A棟管理組合
B・C棟管理組合
目黒区上目黒2-1-1
TEL (5704) 0046
FAX (5721) 8928

GTニュース

中目黒GTは10周年を迎えました。

GTニュースのバックナンバーはGTホームページからどうぞ

2012年4月

第38号 10周年記念号



▲開発前の上目黒二丁目地区

中目黒は東急東横線・東京メトロ日比谷線の中目黒駅を中心として、山手通りにも面し、渋谷をはじめとして都心部から非常に近い環境にあります。しかし、昭和六十年目黒区策定の土地利用計画においては、店舗、事務所の過密化が著しく、総合的に整備する必要があります。また、中目黒駅前には位置する上目黒二丁目地区は木造家屋が密集し防災上も改善が必要でした。これらの地域環境を整備する必要があります。昭和六十三年、中目黒駅周辺地区整備構想・整備方針が示され「上目黒二丁目地区市街地再開発」事業の街づくりへと進んできました。

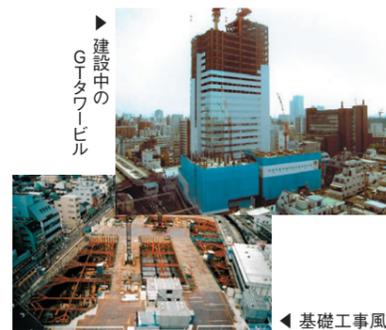
再開発への道、GT誕生、そして十年再開発への道のり

この再開発における街づくりの目標は、魅力ある駅前環境づくりなど四つを上げており合わせて六つの地区整備方針に基づいて開発が進められることとなりました。



▶現在の旧六天地通り付近

中目黒駅前の整備方針として、駅からの人の流れや、バス・タクシー・歩行者などの交通を円滑にし、駅前混雑緩和に寄与する交通広場の整備。また、周辺道路の整備、緑道の整備、植栽を施し緑豊かな潤いと安らぎを感じる歩行者空間を形成し、駅に隣接して公園を設けるなど防災性の向上を図るなどとなっています。また、駅前拠点施設として商業・業務・文化公益施設及



基礎工事風景

平成九年十一月「上目黒二丁目地区市街地再開発組合」が設立され、平成十一年八月建物が着工され、平成十四年四月、中目黒GTがグランドオープンしました。



▲中目黒GT敷地内建物配置

着工から竣工へ



▲GTタワーの制震構造
建物で地震に対して最新の構造になっています。

GTタワーは地上二十五階建ての制震構造の建物、GTハイツは十五階建ての免震構造、GTテラスは六階建ての耐震構造の建物で地震に対して最新の構造になっています。



▶GTプラザホール

完成した、中目黒GTはオフィス棟のGTタワー、住居棟のGTハイツ、住居・商業棟のGTテラスの三棟を中心に、多目的ホール、図書館や公開空地となる広場などを有した総合施設です。また、敷地内には地域の歴史的財産である「第六天社」が移設されました。

最新の建物・設備を完備

トピックス
中目黒スイーパーズ活動
目黒区呼びかけで「自分たちのまちは自分たちできれいにする」との考えのもと、区や区民等及び事業者が、協働してまちの環境美化に取り組んでいます。GTでも二〇〇



▲打合せの様子

GT内歩道の植栽替えしました
GT内歩道の植栽を植替えました。二種類の植物ですが踏み込みによる被害を防ぐた



▲タワー棟ロビーのパネル展示
災害に関する取り組みを紹介するパネル展示を行いました。

防災の取り組みパネル展示
三月四日から十八日まで、タワー棟ロビーと地下一階ギャラリーで、東日本大震災から一年となるこの時期に記憶を風化させない、テナントの皆様への安全・安心感の醸成を目的として、管理会社の三井不動産ビルマネジメントが防

「中目の黒本」第三版発行
三月に、中目黒タウンガイド「中目の黒本」の第三版が発行されました。発行は「中目黒をさらに良くする連絡会」、第三版となり中目黒店舗情報満載です。定価は二百円、中目黒駅そばのブックセンターほか近隣書店などで販売しています。



▲植栽の一つ「フィリフェラオーレア」

め、周りに囲いを設けましたのでご協力をお願いします。

三年から、これに賛同して清掃ボランティア「スイーパーズ」に参加しています。毎月設定日を設けてGT関係企業、居住者、商店会などでGT及び、駅周辺の清掃を行っています。皆さんにご協力頂きながらこれからも活動を行ってまいります。



▲GT周辺の清掃活動



③ けんじの世界「無色透明」
宮林謙次展

2月9日(木)～2月23日(木)



② 新井正子作品展

1月25日(水)～2月8日(水)



① ～小さな小さな旅のスケッチ展～
天野政雄個展

1月10日(火)～1月24日(火)



⑤ 猫画会作品展

3月19日(月)～3月30日(金)



④ 高田漫資・古谷恵子・眞塩堅一
「三人展」

2月24日(金)～3月9日(金)

GTギャラリーは毎回、地域のアーティストが多彩な作品を飾っています

冬のギャラリー展示レポート

GTギャラリーは午前九時より午後十時までの鑑賞にご協力をお願いいたします。

ギャラリー展示のご案内
GTギャラリーでは、中目黒地域在住で、作品展示を希望される方のご相談を受けております。展示の詳細については左記へお問合せ下さい。
問合せ (株)中目黒ジーティー 03(5704)0046

編集後記
GTは今年十周年を迎えました。今回は震災から一年という時節柄GTの誕生から、防犯・防災に目を向け盛り込みました。再開発の思いなど掲載しきれない部分があるかもしれませんが、少しでもGTの変遷を感じて頂ければ幸いです。次の十年、二十年に向けてもGTニュースで最新の取り組み、話題をお届け出来るよう頑張っています。

① 深津論美子と 生徒作品展 四月二日(月)～ 十三日(金)	② 宮坂栄一のわらべ画展 四月二十四日(火)～ 五月七日(月)	③ 丸田悦子押花アート展 五月八日(火)～ 二十二日(火)	④ 吉沢美嘉鏡文字展 五月二十三日(水)～ 六月五日(火)	⑤ 若林たかこ展 六月六日(水)～ 二十日(水)
---	---------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------

GT誕生と防犯・防災

中目黒GTがオープンして、中目黒駅前の環境は大きく変わり、新しい中目黒が誕生しました。それから十年にわたり、GTではそこに住む人、働く人、訪れる人が安心して楽しめる街、住んでいて気持ちよく暮らせる街としてのコミュニティづくりを進めてきました。

昨年三月十一日には、未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生し、都内は多くの帰宅困難者で溢れました。目黒区の施設ではありますが、GTホールも活用されました。そんなこともあり今回は防犯・防災面での設備・取組みをGTニュースから取り上げました。



▲GTの建物群

地下一階の防災センターには、中央監視設備が設置され、防犯・防災監視及び設備の監視を常時行っています。照明、エレベーターの監視、各機器の効率的な運転、省エネ制御、セキュリティ制御を行っています。また、住宅棟でも、エ

防犯対策強化



▲中央監視設備

二〇〇六年、GT建物内の死角となっている場所に防犯対策として監視カメラを追加設置しました。また、一部の女子トイレに非常ボタンを増加しました。防災センターで集中管理をしています。

AEDの設置促進

GTでは「AED」の整備拡充を進めています。二〇〇九年はじめには各建物ロビーなど五台を導入し緊急時に備えています。また、GT内での取扱い講習会も開催し取扱



▲GTハイソロービエのAED

GT総合防災・避難訓練



▲2006年タワー前広場に避難した従業員

GTではオープンから毎年二回GT全館避難訓練を実施しています。GTで働く皆さん七百名近くが避難する大規模なものです。はしご車による救出や、起震車体験など火災をはじめ、地震災害など総合防災訓練として行っています。



▼2010年ははしご車による救出訓練

また、広域避難場所である中目黒公園に集団避難する訓練も実施しました。

自衛消防活動審査会に参加



▲2008年の審査会風景

GT自衛消防隊は、毎年目黒自衛消防活動審査会に出場。日頃の訓練の成果を発揮し、優秀な成績を修めています。

被災度判定システム



▲2011年東日本大震災の地震データ画面

GTタワーは、制震構造のオフィスビルですが、大地震が発生した場合、目視ですぐに被害の程度を判断するのは難しい。建物構造や強度データを入力したコンピュータで地震発生後瞬時に解析を行い、建物の被災状況を診断するシステムを導入しました。

次の十年へ向かって

安全・安心のための環境整備
GTでは、十周年を迎え、次の十年に向かって、監視カメラの増設などの警備強化、災害時の避難体制確立、地域防災訓練への積極的な参加、建物内の誘導表示改善などの安全・安心のための環境整備を継続的に行ってまいります。次回号は十年の歩みをイベント、情報発信をテーマに取り上げてまいります。



▲GT10周年スローガン

中目黒地域探訪

「目黒区の玄関」とも言われる中目黒駅だが、その脇にある中目黒GTあたりは、かつては田んぼが広がるのどかな水田地帯だった。目黒川と蛇崩川が合流する地は稲作に適し、蛇崩川に架かる石川橋付近は石川田んぼと呼ばれていた。中目黒GT内にある第六天社も、元は農業や水に関する祭祀とされている。

近くを通る古道で、目黒川と宿山橋で交差し、東西に延びている道が鎌倉街道。渋谷金王八幡から目切坂を通り、小川坂から蛇崩、三宿、大山街道に抜ける道と、諏訪山から五本木を通り碑文谷八幡方面に行く道があり、中目黒は古くから交通の要所だった。源頼朝が軍事上、重要な場所をつないで作ったといわれる鎌倉街道だが、「いざ鎌倉」という時には鎧かぶとに身を固めた御家人が鎌倉に駆せ参じたと言われる古道である。鎌倉街道以外にも目黒の特産



▼移築された中目黒GT内社

であつた筈をはじめ多くの農作物を運んだ道、水運としても利用された目黒川、と昔からこの地域は交通が発達し、現在の交通の利便性の良さに通じるものがある。

目黒川東岸の高台は、中世の「吾妻鏡」にも出てくる目黒氏の館があつたとも言われ要塞にも適した地形だった。また、遠くには富士山、近くには目黒川を臨む風光明媚な場所としても名高く、目切坂を登った右手には「元富士」が築かれ行楽の名所となった。また別所坂上にあつた幕臣、近藤重藏屋敷内にも立派な富士が築かれ「新富士」として広重の絵にも描かれ、多くの人々で賑わつた。

明治二十二年町村制公布で目黒村になり、明治二十五年には正覚寺近くに村の役場が完成。大正十一年には目黒村から目黒町へと発展。目黒町の第一号の道路工事として立派な道路が完成すると人々が移り住み商店街となつたのが伊勢脇通りで現在の目黒銀座。翌大正十二年の関東大震災で、さらに多くの人々がこの地にきた。昭和二年には東横線が開通、玉電も渋谷橋から中目黒まで延長され（昭和四十六年まで都電としてあつた）、昭和七年には目黒区となつた。当時の中目黒駅付近は、目黒川沿いの中小工場で働く人々も集まる飲食店街が発達。緑日には夜店が連なり前に進めない程の人々が賑わいをみせた。戦争で、強制疎開や空襲で被害を受けた家もあつたが戦後もみごとに復興し、昭和三十九年には日比谷線も開通した。住宅密集地帯だったため、十年前に再開発され中目黒GTが誕生した。向い側には中目黒アトラスタワーもでき、街は大きく変貌した。世代の交替やハード面の変革など課題もあるが、今、この街は昔からの歴史を受け継ぎながらも新たなパワーを得た街として変化しつつある。

助言・協力 Ⅱ 平山元也氏



▲開会の挨拶の様子

冬のイベントレポート

GT賀詞交歓会

一月十三日（金）午後三時から、GTホールにおいて、GT賀詞交歓会が開催されました。当日は開会挨拶、鏡開き、乾杯のあと中盤、余興として動物声帯模写の二代目、江戸家小猫さんを迎えて、新春らしい、ウグイスの声など多数が披露され出席者約六十名の皆さんは、楽しい時間を過ごしました。



▲開会の挨拶の様子



▲二代目江戸家小猫さん

第六天社一月例祭

一月二十八日（土）午後二時から、あいにくの冷たい雨の中、第六天社境内において一月例祭が、崇敬会の皆さんにより執り行われました。



▲会員による玉串奉天の様子

これからのイベント

GT十周年春まつり

四月一日（日）午後一時から四時まで、GT広場で「GT春まつり」が行われます。今年はこちらよりGT十周年でもあり、「中目黒未来を描こうコーナー」や「違法駐輪をなくそうー」や「違法駐輪をなくそうー」など、参加型の楽しいイベントです。参加無料です。

第六天社五月例祭

五月十二日（土）午後三時から、境内において第六天社五月例祭が、崇敬会の皆さんにより執り行われます。なお、当日はその後、崇敬会総会も予定されており。

くすの木まつり

五月二十日（日）午後二時からGTプラザ商店会主催の「くすの木まつり」がGT広場で行われます。当日は、パフォーマンスやライブ、ビンゴゲームなどが行われます。また、当日から一週間は、GTプラザ商店会フェア期間となります。



▲昨年のくすの木まつりの様子

集

「歴史を受け継ぎ 変化する街中目黒」

GT総会

GT管理組合の定期総会、株主総会を開催致します。詳細は後日になります。

・日時 六月二十一日（木）
・時間 十五時～（予定）
・場所 GTホール

春の訪れは梅、春真っ盛りは桜



▲第六天社の梅

毎年二月、GT内第六天社境内には梅が満開に咲き誇ります。今年も例年のように春の訪れを告げます。また、春真っ盛りは桜の季節。目黒川の桜はこの時期一面ピンクのお花畑の様です。春の中目黒は一年で一番賑わう季節です。



▲目黒川の桜（2011年春）